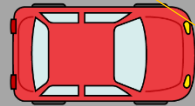


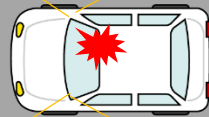
緊急代理運転システム

提案者名 (株)仙台放送 技術開発プロジェクト

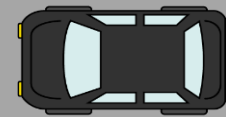
過疎地域など、地方において自家用車がほぼ唯一の交通手段となるケースは多い。その中には高齢者が自ら運転せざるを得ないケースも多く、万一の体調不良等で安全が危惧される。本案は、非常時に運転手自らが緊急通報、またはセンターライン越えなど、一定条件クリアで5Gを経由した遠隔による代理運転を実現するものである。他にも、公共交通手段であるバス等で、より高い安全性を担保するシステムとしても応用が期待される。



- ・健康状態に問題発生(非常通報ボタン)
- ・センターライン越え、速度超過など一定条件クリア

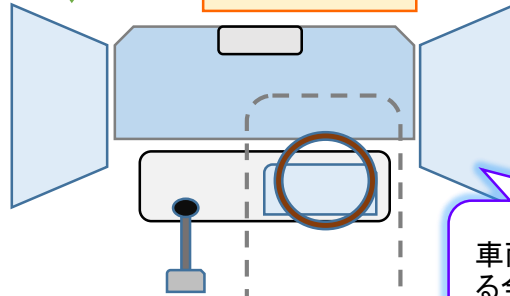


代理運転センターの遠隔操作が許可



全方位画像、各種センサーなど車両情報

代理運転手の遠隔操作情報



◇その他の機能案

- ・体調復帰時や誤操作時に、自己運転へ戻す「遠隔中止」。
- ・5Gエリア外で運転席にアラーム表示。
- ・周囲車両に遠隔運転状態を知らせる表示機能。

車両から低遅延で送られる全方位モニター

代理運転センター

※当面、遠隔運転は事故を避けるための非常措置。できるだけ速やかに安全位置へ停止させることが目的。